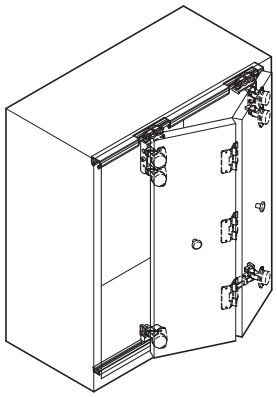
LAMP®
リバーシブル折戸　KF111-R型　取付説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取り付け後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。



本製品について

●家具用折戸の部品で、扉を折り畳んだ状態で移動でき、キャビネットの端まで使用できます。
●かぶせ仕様のため、扉でレールを隠せます。

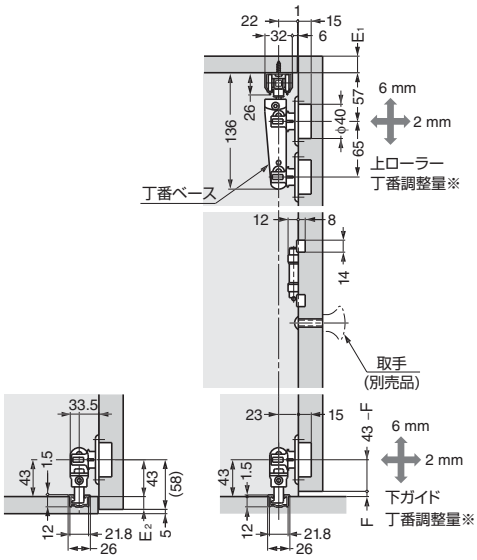
正しく安全に取り付けていただくために

⃠	**本記号は、してはいけない禁止内容です。**
❗	**本記号は、必ず実行していただく強制内容です。**

⚠注意　軽傷を負うことや、物的損害が発生する恐れがある内容を示します。

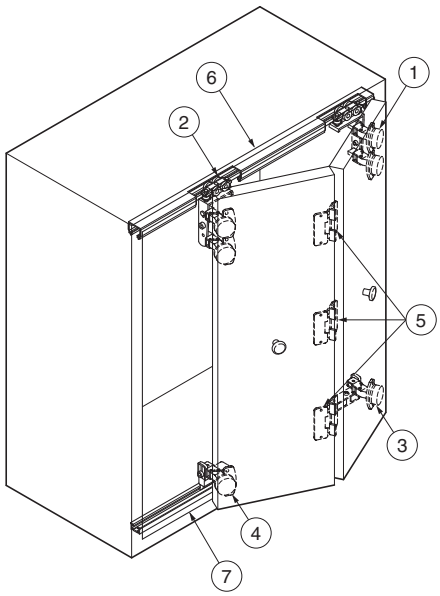
- ⃠ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し、確実に締め付けてください。取付強度が不足していると、扉などが脱落してけがをするおそれがあります。
- ⃠ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。キャビネット、扉の反り、傾きやねじれは、故障や性能低下のおそれがあります。
- ❗ 本製品は家具を構成するための部品です。取付終了後に、最終製品としての機能および安全性をご確認ください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。（お使い始めから1ヶ月後、6ヶ月後、その後は1年ごとが目安となります。）

納まり寸法例



※ 扉の高さは上下−3mmから＋3mm、前後−1から＋1mmの範囲で調整可能。

扉幅	450 mm以下 (扉1枚当り)
扉高さ	2400 mm以下
扉厚	18〜34 mm
扉質量	10 kg以下 (扉1枚当り)
かぶせ量	23 mm

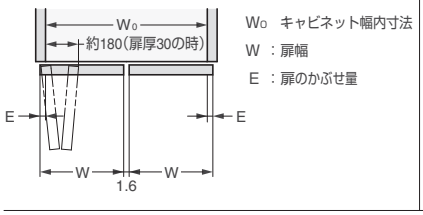
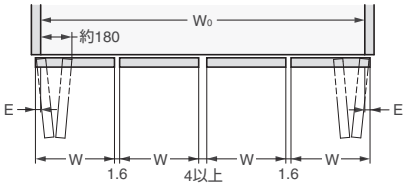


部品一覧

①上ローラー(右用+専用丁番)	②上ローラー(左用+専用丁番)	③下ガイド(右用+専用丁番)	④下ガイド(左用+専用丁番)	⑤センターヒンジ
R111-T-R 専用丁番 付属：丁番ベース 本体	R111-T-L 専用丁番 付属：丁番ベース 本体	R111-S-R 専用丁番 本体	R111-S-L 専用丁番 本体	CH-75

⑥上レール	⑦ ガイドレール
FD111 910〜1820mm ピッチエンド 15mm	FD2612 910〜1820mm ピッチエンド 25mm

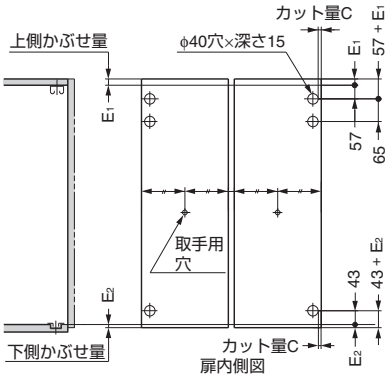
扉幅寸法

折戸形式	各扉幅同寸	折戸形式	各扉幅同寸
	$W=\frac{W_0+2E-1.6}{2}$		$W=\frac{W_0+2E-7.2}{4}$

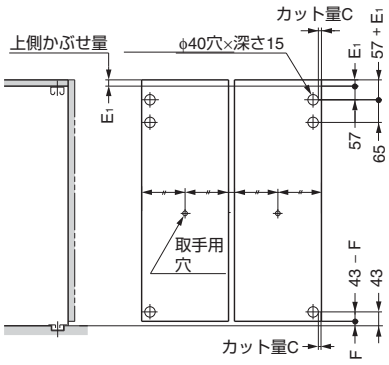
扉の加工寸法

■扉の裏面側

C ＝専用丁番カット量
E ＝扉左右かぶせ量
E_1＝扉上側かぶせ量（任意）
E_2＝扉下側かぶせ量（任意）
F ＝扉下側すき間　約5mm



かぶせ取付仕様



下レール床付仕様

■取手（別売品）について

取り付けは扉の左右中央です。

かぶせ代E	カット量C
17mm	3mm
18mm	4mm
19mm	5mm
20mm	6mm
21mm	7mm
22mm	8mm
23mm	9mm

扉高さ	センターヒンジ⑤数
900mm	3ヶ
1600mm	3ヶ
2000mm	4ヶ
2400mm	4ヶ

取付手順

1 レールの切断

上下のレールを切断してください。

長さ = W_0 - 1.5

❗ 切りくずがレールの中に残らないように、きれいに取り除いてください。

2 レールの取り付け

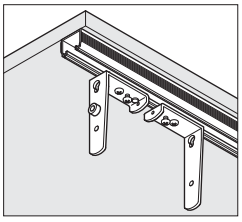
① 上レールに、上ローラーを左右（L・R）に注意し挿入してください。

② 上レールをキャビネットにねじ止めしてください。

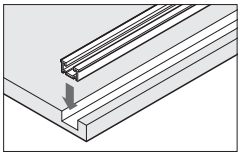
③ ガイドレールをねじ止めしてください

❗ レールを取り付ける際、特に前後の平行度に注意してください。

上レール



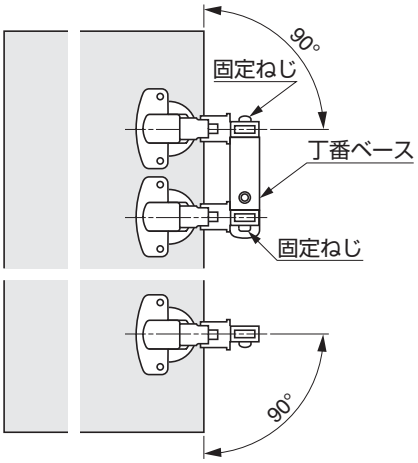
ガイドレール



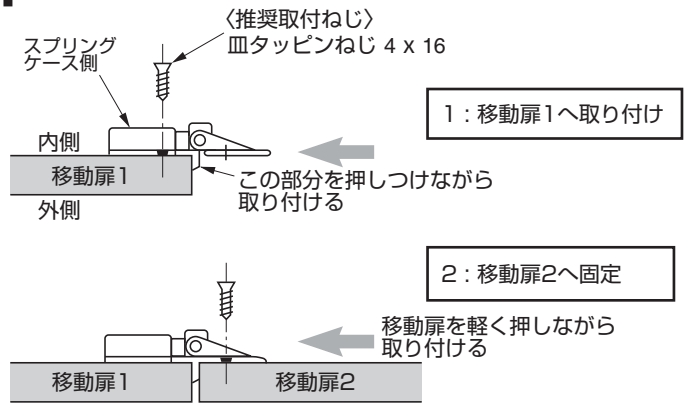
SUGATSUNE

3 上ローラー、下ガイドの専用丁番の取り付け

・上側の専用丁番2ヶは、付属の固定ねじで丁番ベースへ組み付けてください。
・下図のように、扉の加工穴へ上下それぞれの専用丁番を取り付けてください。



4 センターヒンジの取り付け

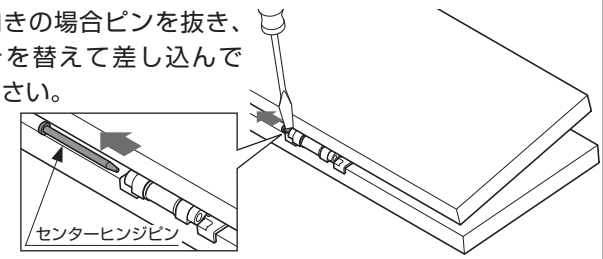


5 取手（別売品）の取り付け

取付位置については P.2「扉の加工寸法」を参照して決めてください。

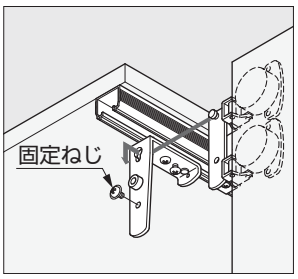
6 センターヒンジピンの確認

扉を吊り込む際にセンターヒンジのピンの頭が下向きの場合ピンを抜き、向きを替えて差し込んでください。



7 扉の吊り込み

左右の扉に取り付けた上ローラーの丁番ベースの軸を上ローラーのキーホールに引っ掛け、固定ねじで仮止めしてください。

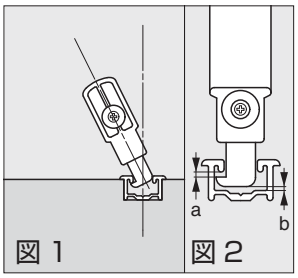


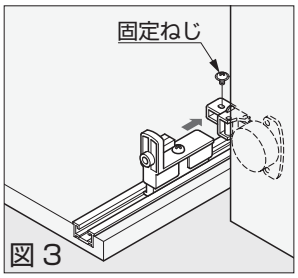
8 下ガイドの取り付け、専用丁番の仮止め

(1)下ガイドをガイドレールに差し込んでください。(図1)

(2)下ガイドと専用丁番を組み込み、付属の固定ねじで仮止めしてください。(図3)

(3)下ガイドの樹脂部とガイドレールの隙間a,bがほぼ均等になるように調整してください。(図2)





9 動作確認

取り付け終了後、扉を折り畳み、左右に移動をくり返し動作を確認します。開閉や移動に引っかかりなく、スムーズであれば、上ローラー、下ガイドのねじを本締めして終了です。

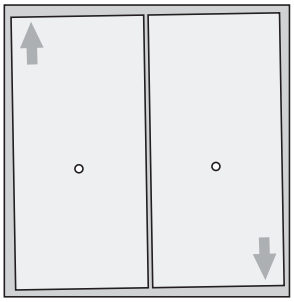
⚠ ねじに緩みがないか定期的に点検し、増し締めしてください。

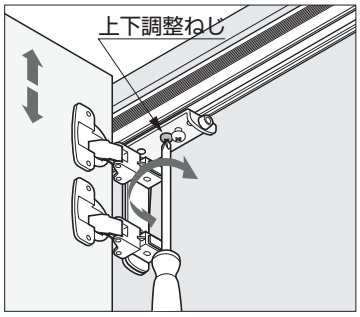
扉の傾き、前後調整

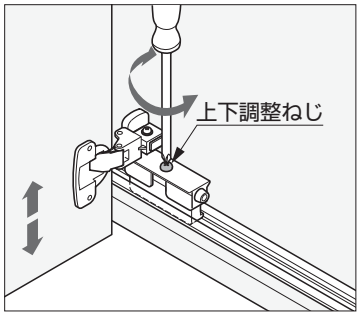
扉を閉じた状態で、キャビネットと扉の納まりを確認し、以下の調整を行います。
調整後、専用丁番の固定ねじを本締めしてください。

扉の傾き、上下調整
扉2枚の上ローラーの上下調整ねじを回し、調整してください。

扉の前後調整
上ローラー、下ガイドに取り付けた専用丁番の固定ねじをゆるめて調整します。
調整後、ねじを締めてください。



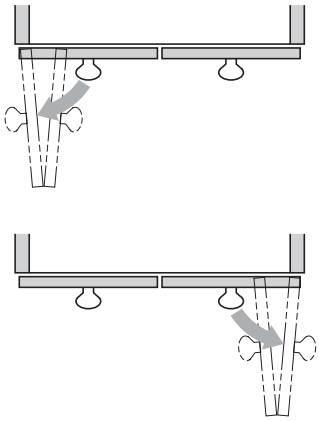




取手の操作方法および注意

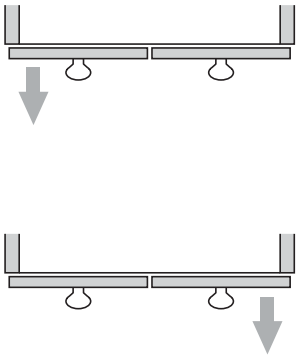
○ 開時

・扉を矢印のように外側の取手を引きます。



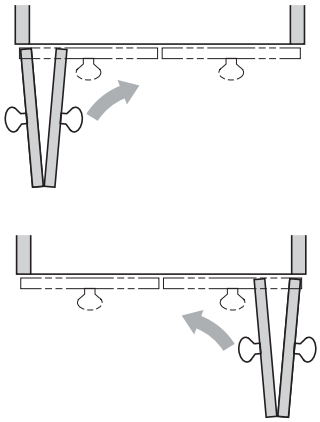
× 開時

・取手以外の場所を引いても扉は開きません。キャビネットに傷や破損を生じることもあります。



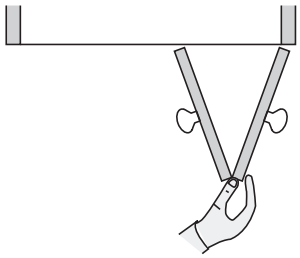
○ 閉時

・扉を矢印のように内側の取手を引きます。



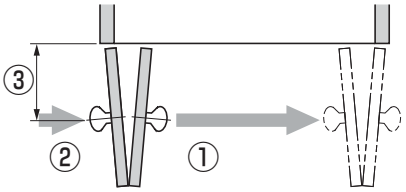
× 閉時

・扉の連結部をもって閉めないでください。指を挟む危険があります。



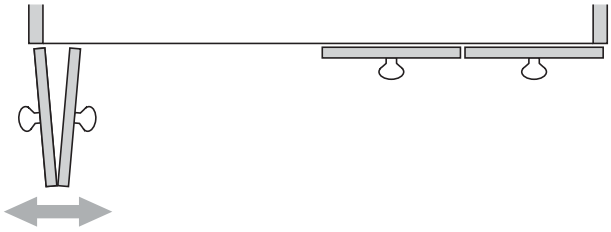
扉を折り畳んだままスライドできます。

・扉は折り畳んだ状態で左右にスライドできます。
・取手を引く時は①、押す時は②を、さらに滑らかにスライドさせたい場合は③を押してください。



扉を折り畳んだままスライドできます。

・４枚（折戸＋折戸）の場合は、折り畳んだ状態でも閉じた状態でも左右にスライドできます。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお願いいたします。

電話番号 **03（3864）1122**
受付時間　**月～金　9:00～17:30**（年末・年始・夏季休暇等は除く）
FAX 03（3863）6875
E-mail：support@sugatsune.co.jp
東京都千代田区岩本町2-5-10　〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー
ISO 9001（JSAQ384）・ISO14001（JSAE597）審査登録
※ISO9001：国内各拠点　※ISO14001：千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
http://www.sugatsune.co.jp/

2015.08　0904-1